

三朝町長コメント

この度、「全国健康保険協会鳥取支部(協会けんぽ)と三朝町との間で「三朝町民の健康づくり事業に関する包括連携協定」を締結する運びとなったことを大変嬉しく思います。

私たちが、健康な日常生活を送るためには、病気などのマイナス要因が少ないことに加え、元気という心身のプラス要因が多いことも重要です。

そこで本町では健康を、「元気と病気のバランスが、その人らしく調和している状態」と考え、第10次三朝町総合計画において、「増やそう元気、減らそう病気」をキーワードに、町民の健康づくりを推進しています。

しかしながら、疾病対策として取り組んでいる各種健診受診率向上対策は、必ずしも十分とは言えず、より充実した取り組みが必要であると考えております。

今回の協会けんぽとの協定を通して、医療費や健診の数値を共有し、より精度の高いデータ分析を行うことにより、本町の健康課題の特徴を明確にし、その対応策を検討できるようになります。

このことは「心豊かで“キラリ”と光る町」を将来像とする本町において、各ライフステージごとに疾病予防や健康づくりを的確にかつ、確実にやっていくことで、「100才元気なまちづくり」につながるものと考えます。

引き続き、すべての町民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる、「キラリと光る町」の実現を目指してきたいと思っております。



三朝町長
吉田 秀光

